

〔国際会議開催〕

申 請 者	名古屋大学 大学院工学研究科 教授 福澤 健二	2215009
国際会議名称	2022 JSME-IIP/ASME-ISPS Joint International Conference on Micromechatronics for Information and Precision Equipment (MIPE2022) 2022 年情報精密機器のマイクロメカトロニクスに関する日本・米国機械学会合同会議	
開 催 期 間	2022 年 8 月 28 日～8 月 31 日	
開 催 場 所	名古屋大学（愛知県名古屋市）オンサイトとオンラインのハイブリッド開催	
申請者の役割	大会委員長	

概 要：

人間と機械の調和的な発展のため、メカトロニクス技術の革新と情報技術との融合による機械の高機能化・高性能化および情報化・知能化が必須である。その実現を促進することを目的として、本会議を開催した。機械の高機能化・高性能化を目標とした、マイクロ・ナノスケールの超精密メカトロニクス技術、IoT 用センサ・アクチュエータ技術、プリンタブル・ウェアラブルデバイス技術などの最先端、および機械の情報化・知能化を目標とした、IoT や機械学習を用いた家電製品・メンテナンス技術、ロボティクス、医療技術の最先端を議論した。「機械技術と情報技術の融合」をテーマとした若手研究者・技術者の育成のためのチュートリアルセッションおよび研究成果の社会還元のための一般市民にも無料開放する市民フォーラムを開催した。名古屋大学博物館とも協働して情報メカトロニクス機器の中核であるハードディスクの技術革新に関する展示会も開催した。特に今回は、初の試みとして、オンサイトとオンラインのハイブリッド形式で開催した結果、参加者数は 314 名（国内 248 名、国外 66 名）で、2015 年に神戸にて開催した前回会議を大きく上回った。これは、ハイブリッド形式の利便性のみでなく、本会議の主題である「機械技術と情報技術の融合」に対する関心の高さを示しているものと思われる。このように、機械工学、電気・電子工学、情報工学など幅広い技術分野にわたる国内外研究者・技術者が一堂に会して議論を深める、国際的かつ学際的な技術交流の場を高品質に提供して、機械技術と情報技術の融合を加速する先導的な役割を果たし、本会議の目的を達成できた。